

■トラック2

あっ…また会ったね。

……ふふっ、びっくりした？

じゃーん、今回のプレゼントは…希空ちゃんでした～。

……って、そこはもっと喜ぶところでしょ。
私みたいな人気アイドルと、観覧車で二人っきりになれるんだよ？

……んー、まあでも、固まっちゃうのも仕方ないか。

誰と一緒に乗るかなんて、公表されてなかったし…

……ほんと、こんな偶然、びっくりしちゃうよね。

ちょっとしたクリスマスライブのプレゼント企画だけど、
結構、倍率凄かったみたいなんだよ？

…それなのに、君は見事に引き当てちゃった。

………もしかしたらこれって…運命、だったりして。

……んふ、なんてね。

恋人ガチャを引き当てるくらいだし、単純にクジ運がいいのかも。
はあ、いいなあ…私にもその運、分けて欲しい…

って…そうそう。プレゼントは私だけじゃないんだよ？

実はもう一つ、サプライズを用意してて…

ん、しょっと…ほら、見てみて？
サンタコス、どう？ 似合ってる…？

……ふふっ、よかったあ。

じゃあさ…

興奮、しちゃったり…する？

……ほら、男の子って、サンタコスとか好きって言うし…

この衣装も、結構際どいデザインしてるから…
ドキドキしてくれてるのかなあって…。

……んふっ、だよねえ？

だったらぁ……キス、してみない？
…カップルが観覧車に乗ったら、することは一つ…でしょ？

……大丈夫…今は誰も見てないから…。
それに本当は君も、したくてたまらないんじゃない…？
キスって言った瞬間、ぴくって身体反応しちゃってたし…

……うん、君ならそう言うと思ってた。
それじゃ…上、乗っちゃうね…？

……んふ。これで、もう逃げられないね。

といっても…この中じゃ、逃げ場もないけど…
ん、ちゅ、んん…。

ん、はぁ…ふふっ、ファーストキス、奪われちゃった。

……もう。当然でしょ、アイドルなんだから。
キスなんて、これが初めて…。

でも…君は経験あるんだったよね。

だったら…こんなキスじゃなくて、もっとエッチなキス…
知ってるんじゃない…？

私に、教えて欲しいな…君の知ってる、大人のキス…
ね…遠慮しないでいいから…んっ、んんっ…。

ん、ああ…はあ、はあ…これが、ディープキス…。
舌、ねっとり絡み合って…すっごくエッチで…気持ちいいかも…
ね…もっと、しょ？ ん、ああ…。

んっ、はあ、はあ…
段々、身体熱くなってきちゃった…。
君も、そうでしょ…？ ほら、汗かいてる…。

あと、ここ…おちんちん、カッチカチだよ？

……もう、なんでそうやって誤魔化そうとするかなー。

本当は、エッチしたくてたまらないんでしょ…？
言わなくても、なんとなくわかるよ…？

だから、ね…このおちんちん、射精させてあげよっか？

……だ一め。
このまま観覧車降りたら、勃起おちんちん皆に見られちゃうよ？
…それは嫌でしょ？

……んふ、だよな？
それじゃ…下に着く前に、私がスッキリさせてあげる。

ん…んん…

あ、ねえ…ズボン、破裂しそうになってるよ？
これで誤魔化そうとするのは、無理があると思うんだけどなー。
まあでも、そういう所も可愛いんだけど…。

……ああ、うん。ごめん。
それじゃあ…おちんちん、出しちゃうね？

ん、ああ…すごい…。
すんっ、すんっ…匂い、とっても濃くて…
頭がクラクラしちゃう…。
ん、んれるう…。

ん、ああ…んふふっ。今、おちんちんぴくってした…。
私のフェラで、感じてくれてるんだ…？

……うん、よくわかったね。
…あれからまた私、色々と練習したんだ。
だから、喜んでくれてよかった…。

ちなみにい…先っぽ舐めるだけでなく…こんなことも出来ちゃうんだよ？
ん…あああむ…。

……ね。これ、すごいでしょ？
お口全体でおちんちん包み込んで、しゃぶれるから…
さっきよりも気持ちいいんじゃない…？

……んふっ、だよね？
この前は、おっぱいが邪魔でここまで出来なかったし…
成長した私のフェラ…楽しんで？

んあ、あ、ああ…また、びくって…
我慢汁も止まらなくなってるし…もう、限界なのかな…？

……ん、だよね。
でもこのまま…フェラで出しちゃってもいいの…？

……言葉通りの意味だよ。

今なら誰も見てないし…私のここ…
おまんこ、使わせてあげてもいいんだよ…？

……あ、もしかしてやる気になってくれた？

じゃあ、私も準備できてるし…もう、始めちゃう…？

んっ…あ、えっ？

ち、ちょっと…急にどうしちゃったの…？
なんだか、目が怖いけど…。

ひゃっ…！？ んっ、んんっ…。
あ、えっと…おっぱい、見たくなかったのかな…？
だったら、言ってくればよかったのに…。

んくっ、んっ、んんっ…！
そこ、乳首っ…今、敏感になってるからあ…あ、あぁっ…

ねえ…ほんと、どうしちゃったの…？
もしかして…私が煽りすぎて、怒ってる…とか？

……えっ？ そういうこと…？
さっきの私、そんなにエッチだったんだ…

ひうっ、んんっ…！？ そ、そこも、触るの…？

興奮してるのは、わかったから…もうちょっとゆっくり…

……ああ、んっ…気持ちいいけど…
でも、クリはさすがに、刺激が強くてっ…。
んぁっ、あぁっ…。

んっ、はぁ、はぁ…。
ね、ねえ…。一旦、落ち着かない…？

……だ、だって、こんなことされるの初めてだから…。
ちょっと、不安で…。

ふえっ…？ ちょっ、なにっ…？

……う、嘘でしょ？ 今のでまた興奮しちゃったの…！？

んっ、あぁっ…ま、待って…

こんな、おっぱい窓に押しつけたら…外から見えちゃう…。
その…エッチしたいなら、してもいいけど…さすがにこの格好は…。

……も、もう、何言ってるの…？
そんなことで興奮するわけっ…

んあっ、あ、ああっ…。

……んっ、これは、その…フェラで濡れちゃっただけで…。
見られそうだから、そうなってるわけじゃ——

ひうっ…！？ んっ、んあ、ああっ…はあ、はあ…。
う、嘘…おちんちん、入っちゃったの…？ んっ、んうっ…

……う、気持ちいい、けど…。
こんな形でエッチすることになるなんて思わなくて…。

……キスもしたことないんだから、処女に決まってるでしょ…？
おちんちんの形を知ってるのは、君だけ——

んっ…んっ、あ、ああっ…！
ね、ねえ…ほんとに、ちょっと待って…？
まだおまんこが、おちんちに慣れてなくてっ…あ、んんっ。

はあ、はあっ…ほんとに、少しでいいから…止まってくれない…？
君のおちんちんで、おまんこの中、すごく熱くて…あ、ああっ…
私、変になっちゃいそう、だからあ…。
はあ、はあ…あ、んんっ…。

……あ、ああっ、そんなっ…本当に、止められないの…？
あんっ、んっ、ああっ…でも、煽ったのは私だし…
い、いいよ…？ もうこのまま、最後までしちゃお…？

だけど、下に着くまでに出してくれる…？
さすがに、エッチしてるところを誰かに見られたら、ああ、んっ…
私も、言い訳できなくなっちゃう…

んっ、んくっ…ね、ねえ、見てっ…

地上、どんどん近くなってきたる…あ、あぁっ…
このままじゃ、外からおっぱい見られちゃう…！
せめて、体勢変えてくれない…？

んっ、んんっ……これなら、外からは見えないし…

密着してる感じがして、いいかも…。

じ、じゃあ…いいよ？

続き、しよ…？

んくっ…！？ んっ、あ、あぁっ…！
ね、ねえっ…なんでこんな、いきなり激しくっ…！

あ、あぁっ…んっ。
た、確かに、そうだけどっ…んっ、だからって…
こんな全力で腰、動かさなくてもっ…お、んんっ！
せっかく密着してるんだし…もっと、ゆっくりしても…
んくっ、んっ、んんうっ…！

……き、気持ちいいけどっ、これ、ちょっと激しすぎてっ…
本当に、私っ…変になっちゃいそうっ…
んっ、んおっ、おおっ…。

……は、恥ずかしいけどっ…
わ、私もこんなの、初めてでっ…
おまんこ気持ちよすぎてっ…変な声、我慢出来ないのっ…
んおっ、お、おおっ…！

……えっ？ そ、そうなのっ…？
そんなに興奮するんだったら…んっ、おおっ…
私のエッチな声…いっぱい聞かせてあげるからっ…
お、おおっ…下に着く前に…だ、出してねっ…？

ね、ねえ…んっ、お、おおっ…。

…もう、限界なんでしょ？

時間もあんまりないし…あ、んっ、私のおまんこの中に、

精子…びゅーびゅーって全部、出しちゃお…？

おっ、んおっ、お、おおっ…

んっ、ほら、ほらっ…ぱんっぱんって腰動かしてっ…

おまんこの一番深いところに、精子出してっ…？

わ、私も、もうイク…からあっ…。

難しいこと考えないで、無責任中出ししちゃっていいから…ね？

だから、んっ、おおっ…我慢せずに出してっ…？

ああ、イッチャウ……イッチャウ……んん……んんんっ……！

出して……出してっ！……全部っ……全部っ……！

あ、あ、あ、あ、あ、あ、あ、あ、あ……んん～～><

あ、あ、あ、あ、あ、あ、あ、あ、あ……イクイクイクイクッ！

イクっ！！！！

んっ、んおっ…い、イクッ、イクッ…んくっ、おっ、おっ、おおおっ…！

ひうっ…！？ んくっ、んうううううっ…！

んおっ、おほっ、おっ、おおおっ…！

んっ、はあ、はあ…お、おおっ…も、もう、射精長過ぎだよ…。

はあ、はあ…おかげで、おまんこパンパン…。

でも、それだけ興奮してくれたってことだもんね…？

…私のおまんこ、気持ちよかったんだ？

それとも…見つかうそうになって、興奮しちゃったのかな…？

……ふふっ。ほんと、変態なんだから。

ま…私もちょっと、ドキドキしちゃった…かな。

……ううん、なんでもない。

それより…急いで後片付けしないと、皆にバレちゃうね。
ほら、もう地面がすぐそこまで――

……ん？
もしかして、名残惜しくなっちゃった…？

……んー…気持ちは嬉しいけど、一緒に乗れるのは一週間でって決まってるから。
今日はここまで、ね…？

…でも、心配しなくても大丈夫だよ。

なんとなくだけど…すぐにまた、会える気がするんだ。
理由はわからないけどね…。

…だから、またね？ ふふっ。